

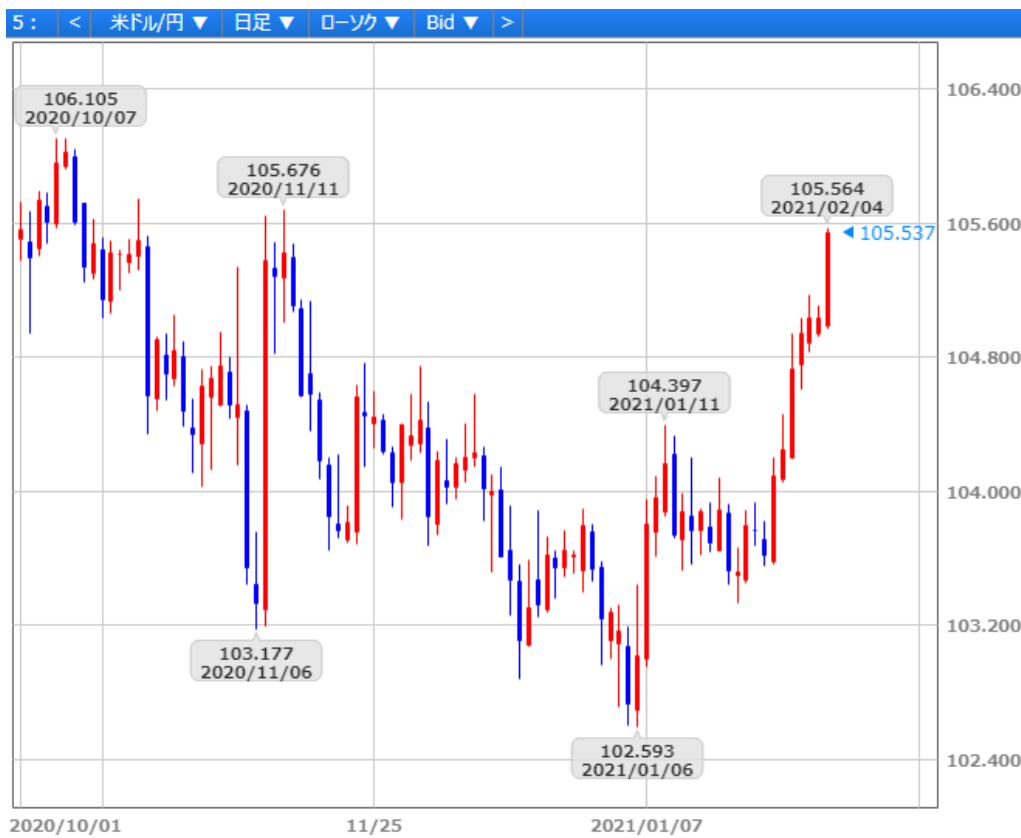
① 米ドル

⇒ 1ドル=105.55 円前後

⇒ 1月6日の102.59円から約3円の円安ドル高

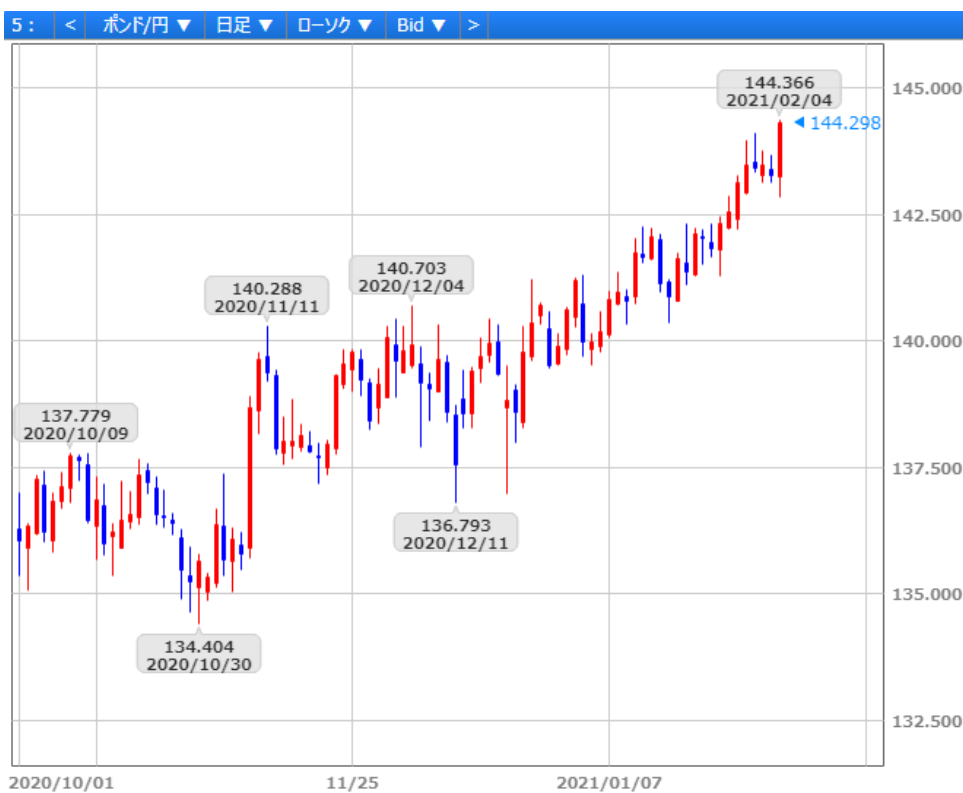
⇒ 日経平均は円安にもかかわらず▲300円と下落

⇒ 今回は、海外投資家が「円を買って日本株を購入」しているためか、円高=日本株高となっています



## ② ポンド

- ⇒ 1 ポンド=144.30 円前後と高値を更新
- ⇒ イングランド銀行(BOE)は金融政策委員会(MPC)で予想通りに政策金利と資産購入枠を据え置いた
- ⇒ ただ、マイナス金利に否定的な発言が出たことでポンドは買い戻しが優勢
- ⇒ 昨年 10 月末から 10 円の円安
- ⇒ イギリス金貨をロンドンで購入する場合、ポンド建てで購入し円換算して支払うこととなりますが、ポンドの場合為替手数料が 4~5 円(3~3.5%)もかかるため、現状は既に 150 円換算での支払いとなっています
- ⇒ 売却の場合は逆に円換算額が増えます



### ③ ドル建て金価格

⇒ 1793ドル ▲42ドル と大きく反落

⇒ ドルの買戻しによってドル建て金価格は調整に

⇒ 金ETF(1540)も 5930 円 ▲60 円

⇒ 中長期的に上昇トレンドは変わらないものの、短期的には米国 10 年国債利回り上昇の影響を受けやすい

【ドル建て金価格:2年】



### ④ 米 10 年国債利回り

⇒ 1.144%と利回り上昇(債券価格は下落)

⇒ 大和証券の谷栄一郎チーフストラテジストは米長期金利の上昇について

「金利水準が 1.2%を超えて上がるようだと相対的に株価の割高感が強まる可能性がある」

とコメント

【米 10 年国債利回り:6ヶ月】



## ⑤ ゲームストップ

- ⇒ 今回の株価乱高下やロビンフッドの対応に関して、2月18日に米議会で公聴会が開催されます
- ⇒ 規制強化につながる可能性が高いと思われます
- ⇒ 流動性の低下につながる点をマーケットは恐れています
- ⇒ 今回も高値掴みをした個人投資家が多いようです
- ⇒ 株価はあっという間に1/10に戻りました

### 【ゲームストップ:1ヶ月】

現在値 / 53.50 -38.91 (-42.11%)

株価

